

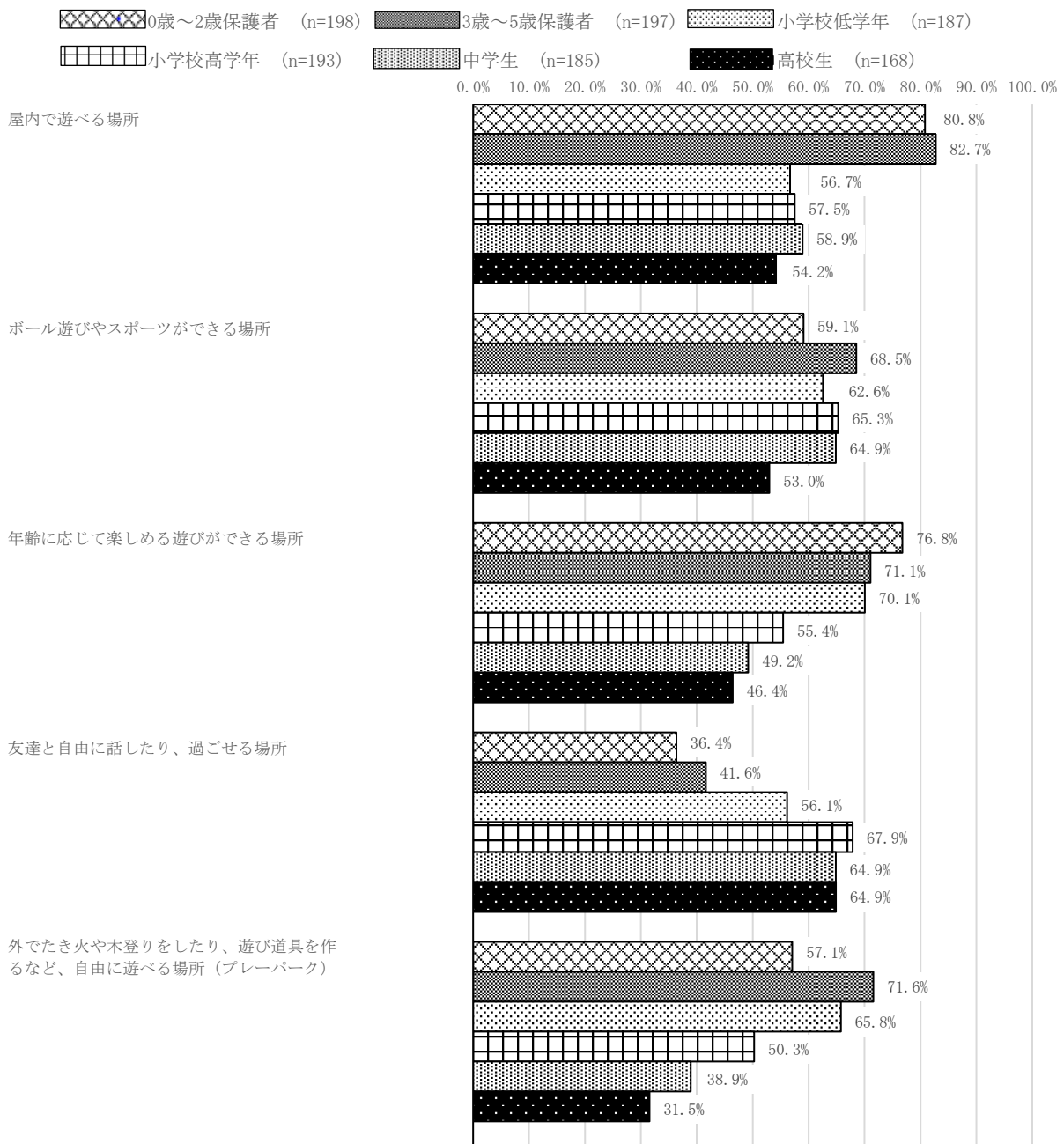
(別紙)

「こども都庁モニター」 令和5年度第1回アンケート結果概要

「遊び」の環境づくり (P9一部抜粋)

日常的な遊び場の要望として、

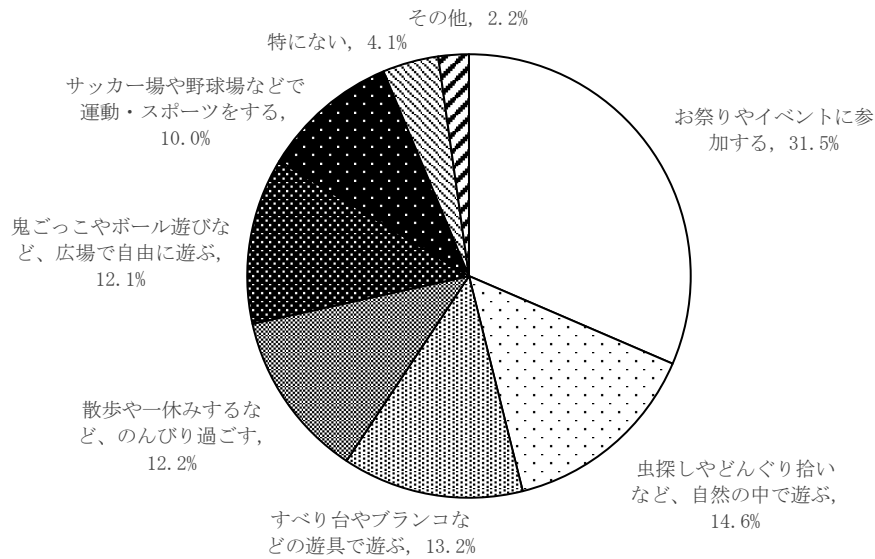
- ・未就学児の保護者は、「屋内で遊べる場所」(81.8%)が最も高かった。
- ・小学生は、「ボール遊びやスポーツができる場所」(63.9%)が最も高かった。
- ・中学生は、「ボール遊びやスポーツができる場所」及び「友達と自由に話したり、過ごせる場所」(64.9%)が最も高かった。
- ・高校生は、「友達と自由に話したり、過ごせる場所」(64.9%)が最も高かった。



都立公園（P23）

- ・都立公園でやってみたいこととして、「お祭りやイベントに参加する」（31.5%）が最も高く、以下、「虫探しやどんぐり拾いなど、自然の中で遊ぶ」（14.6%）、「すべり台やブランコなどの遊具で遊ぶ」（13.2%）などと続いている。

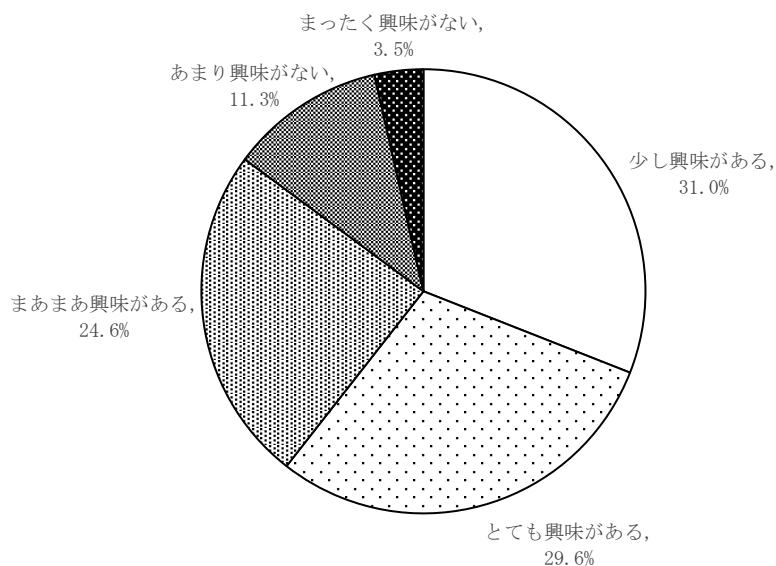
(n=1,128)



海の森公園子供レンジャー（P34）

- ・活動に興味があるかについて、「とても興味がある」「まあまあ興味がある」「少し興味がある」を合わせると約85%であった。

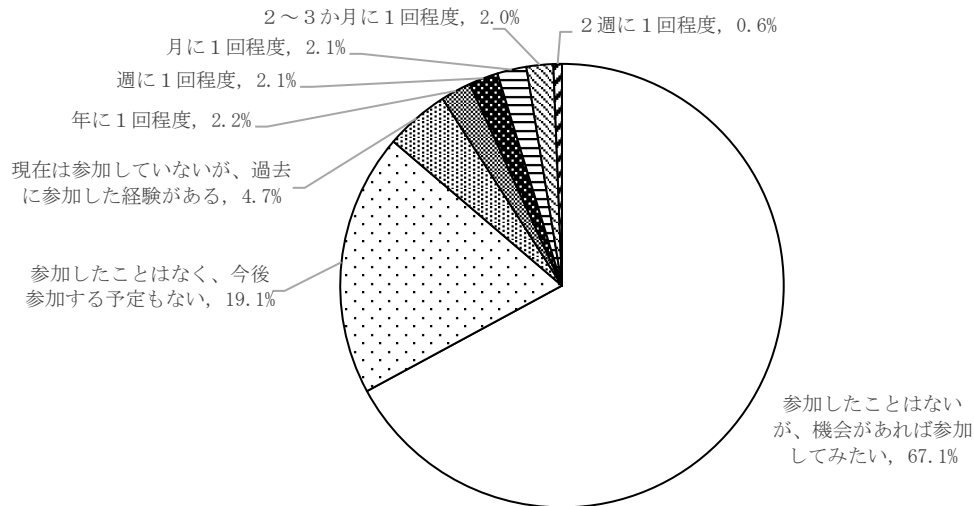
(n=733)



東京の生きもの (P39)

- ・希少な生きものを守るための活動や観察会等への参加度合について、「参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」が67.1%で最も高かった。

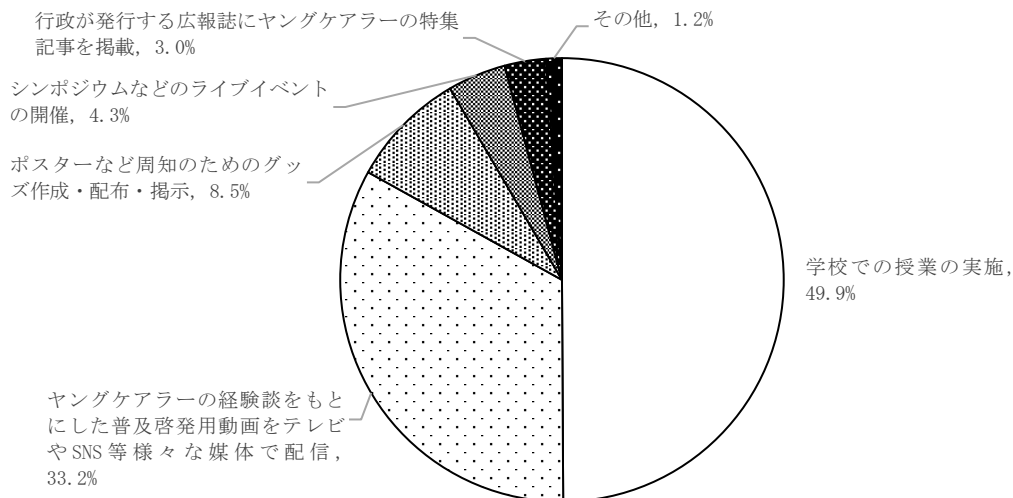
(n=1,128)



ヤングケアラー (P49)

- ・ヤングケアラーの周知方法について、「学校での授業の実施」(49.9%)が最も高く、以下、「ヤングケアラーの経験談をもとにした普及啓発用動画をテレビやSNS等様々な媒体で配信」(33.2%)、「ポスターなど周知のためのグッズ作成・配布・掲示」(8.5%)などと続いている。

(n=1,128)



こどもスマイルムーブメント (P61)

- ・「こどもスマイルムーブメント」を広めていくためのロゴマークとして最もふさわしいと思うものは、「3」であった。その結果を踏まえ、「3」をロゴマークとして採用した。



- 大きく開いたドアは子供を大切に
する未来への入り口です



このように開きます

- さわやかな青は皆さんの笑顔が広
がる青空の色です

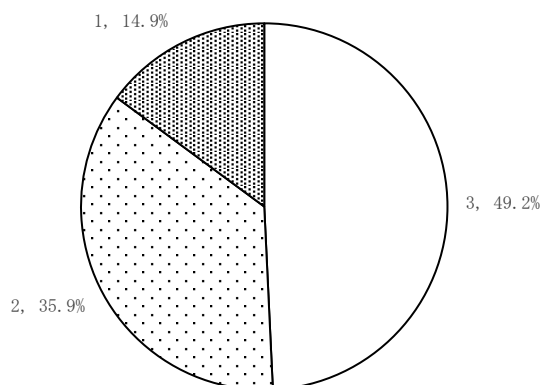


- 旗の形をした「ムーブメント」は
多くの仲間を集める目印です
- 3つの緑色で皆さんののびのびと
育つことを願っています



- 主役となる子供がマントをつけて
未来へ向かう姿を描いています
- 皆さんも一緒に行きましょう！

(n=733)



※詳細は、こども都庁モニターホームページ (<https://kodomo-monitor.metro.tokyo.lg.jp>)
参照